

## 清水小校長室だより No. 5

2019. 5. 16(木) 文責：筒井

令和元年度 学校教育目標

『 鍛える 』

～心豊かでたくましい子どもの育成～

### ■学校経営理念

一人ひとりの可能性を広げ、個々の個性や能力を最大限伸ばすことのできる『子どもが主人公』の学校をめざす。

### ■本年度の重点目標

- (1) 基礎学力の定着と学力の向上
- (2) 「高知の未来を創る」算数科授業づくり拠点校事業の推進
- (3) 英語教育拠点校事業の推進
- (4) 初任者研修拠点校事業とOJT・全員メンター制の推進
- (5) 特別支援教育の充実
- (6) 児童理解と学級経営力の向上
- (7) 道徳、人権教育の推進
- (8) 防災教育・安全教育の推進と危機管理の徹底
- (9) よりよい教育環境の創造と働き方改革の推進
- (10) 学校、家庭、地域との連携

### ■めざす子ども

- (1) しっかり考え行動する子
- (2) 自分も友だちも大切にする子
- (3) 心身共にたくましい子
- (4) なかまと協力できる子
- (5) ねばり強く最後までがんばる子

子どもたちは、毎日楽しく学校生活を過ごしているでしょうか。

一人ひとりの子どもが毎日友達や先生と楽しく過ごし、時にはトラブルいさかや諍いも経験しながら



(マストの練習4年)

『確かな生きる力』をつけていきたいと思っています。最近の子ども達を観ていて、心も身体も丈夫な子、たくましい子にしたいと強く思います。少々嫌なことがあっても乗り越えていけるような子どもにするにはどうしたらいいのか、日々考えます。「…私は、『鍛える』という言葉が好きです。みんなの頭も心も体もしっかり鍛えていきたいです。頭を鍛えるとは…。心を鍛えるとは…。体を鍛えるとは…。」そんな話をしています。

## 運動会に向けて let's go !

今週から運動会の全体練習が始まった。今日は全体練習は休みだが、各学年の種目やダンスなどの練習をしている。休み時間や放課後にも子ども達がマスト



(全体練習 5/14)

に登ったり、ダンスを教え合っている様子を目にする。1年生は入学してまだ一月ちょっとだが、よく頑張っていると感心する。多分家に帰ると疲れていることだろう。6年生は最上級生として、厳しく指導されている場面もあるが、日に日に変わっている様子も分かる。大きな行事を通して、子ども達は成長する。運動会が今年最初の大きな行事だ。家庭でも子ども達の健康状態に注意しながら、励ましてあげて欲しい。

5/11～5/20まで

### 春の全国交通安全運動期間です

今週は毎朝西門の下（渭南病院の信号）で街頭指導に立っている。旧校舎では、西門がメインの入口だったが、新校舎は東側に広い道路ができたので、西門を利用する子どもは減っている。

学校南側の道路は距離が短く「スクールゾーン」指定ができないので、速度制限を30km/hにしているが、多くの車が速度制限オーバーしていると感じる。警察の官舎の西側の塀も修繕してくれた。ブロック塀からフェンスに換え、信号待ちの見通しもよくしてくれた。おまけに高さがちょうどベンチの高さなので、信号待ちの間、座って待っている子もいる。安全面でも有り難い。

滋賀県大津市で保育園児の列に車が突っ込んだ事故から今日で一週間。幼い二人の命が一瞬でなくなった。昨日も公園で遊んでいた保育園児の場所に車が突っ込む事故のニュースが流れていた。「防ぎようがない事故」「偶然が重なった悲惨な事故」と報道されているが、何ともやりきれない。

### 危険 旧公民館敷地は立ち入り禁止！

学校南側（図書館の西隣）の旧公民館は、老朽化で外壁がくずれ、立ち入り禁止になっています。ロープとカラーコーンで囲ってあります。

月曜日に市役所から連絡があり、清水小の子どもが中に入っているので注意してくださいとのことでした。中央公園で遊んでいて、図書館や学校の方にくる時に中を通っているようです。老朽化で、大変危険ですので、絶対に通らないように指導をしています。